

トイレの当事者実証調査

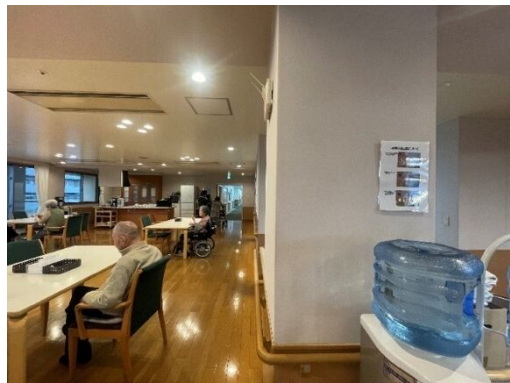
● 調査概要

- 調査目的: 認知症高齢者施設に「認知症にやさしいトイレサイン」を設置し、その効果を検証する調査。サイン設置前後の入居者の行動変化を観察するとともに、職員の負担感や効果実感の変化をアンケートで測定する。
- 調査形式: 介入(サイン設置)の前後でデータを比較する「単一施設前後比較デザイン」
- 調査対象:
 - 主対象(入居者): 調査協力に同意が得られた、認知症の診断がある高齢者。トイレの場所の認識に課題があるが、自力または軽介助で歩行が可能な方。
 - 副対象(スタッフ): 対象入居者のケアを日常的に担当する介護スタッフ。
- 場所: 介護付有料老人ホーム ヴィラ梅光
- 所要時間: 全体で約1ヶ月半～2ヶ月
 - 準備・スタッフ研修期間: 約1週間
 - ベースライン期(介入前データ収集): 2週間
 - 介入期(介入後データ収集): 2週間
- プロジェクト全体の流れ
 - プロジェクト全体のスケジュール(予定)は以下の通りです。
 - 11/25(火), 27(木): 職員向け説明会(オンライン)
 - ~12/12(金): 導入前アンケート回答(18名回答)
 - 12月8日(月)～12月21日(日): 導入前観察記録 ←現在進行中
 - 2026/1/15(木): 「認知症の人にもやさしい」サインの配置作業
 - 2026/1/19(月)～2/1(日): 導入中観察記録
 - 2/2(月): 「認知症の人にもやさしい」サインの撤去、現状復帰
 - ~2026/2/6(金): 導入後アンケート回答
 - 2/5(木)～2/8(日)(予定): JISサイン設置
 - 2/9(月)～2/22(日)(予定): JISサイン導入中観察記録
 - 2/23(月)(予定): JISサインの撤去、現状復帰
 - ~2/27(金)(予定): 導入後アンケート回答(JISサインへの質問 + 調査全体の質問)

現状



デイルームのトイレ



デイルーム(全体)



居室のトイレ

「認知症にやさしい」サインとJISサイン配置予定場所

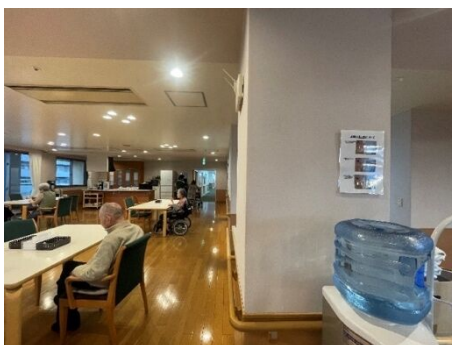
● デイルーム



トイレ扉面

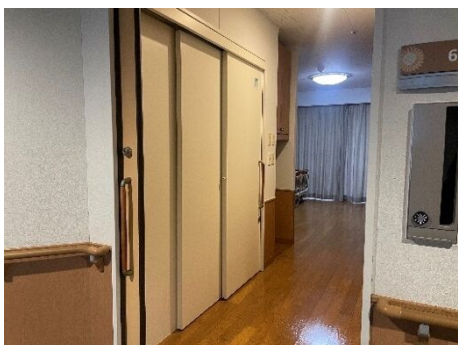


トイレ横壁



談話エリア付近柱(デイルーム)

● 居室



トイレ扉面

実証に使用する「認知症にやさしい」サイン

● デイルーム



トイレ扉面(デイルーム)



トイレ横壁(デイルーム)



談話エリア付近の柱(デイルーム)

● 居室



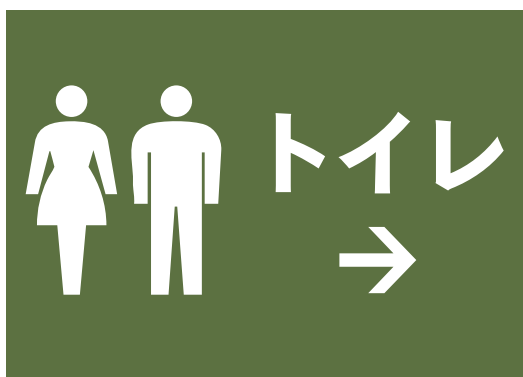
居室トイレ扉面

実証に使用するJISサイン

● デイルーム



トイレ扉面(デイルーム)



トイレ横壁(デイルーム)



談話エリア付近の柱(デイルーム)

● 居室



居室トイレ扉面